

令和3年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

令和2年12月7日

上場会社名 元旦ビューティ工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5935 URL <https://www.gantan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 船木 亮亮

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼財務グループ長 (氏名) 松橋 昭博

TEL 0466-45-8771

四半期報告書提出予定日 令和2年12月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第2四半期の業績(令和2年4月1日～令和2年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第2四半期	6,361	9.1	356	115.7	367	113.4	286	92.8
2年3月期第2四半期	7,003	46.0	165		172		148	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第2四半期	373.17	
2年3月期第2四半期	193.48	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第2四半期	10,143	4,664	45.9
2年3月期	9,943	4,077	41.0

(参考)自己資本 3年3月期第2四半期 4,664百万円 2年3月期 4,077百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期		0.00		50.00	50.00
3年3月期		0.00			
3年3月期(予想)				40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年3月期の業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	12.1	169	63.7	150	67.6	107	70.1	139.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年3月期2Q	771,606 株	2年3月期	771,606 株
期末自己株式数	3年3月期2Q	4,426 株	2年3月期	4,395 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年3月期2Q	767,207 株	2年3月期2Q	767,211 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済活動が停滞し、各産業に大きな打撃を与えており、感染者数が増加するなか景気は先行き不透明な状況にありました。

また、建設業界においては、公共投資が底堅く推移しておりますが、労務費や建設資材価格の高止まりにより、工事採算は厳しい状況にありました。

このような状況のなか、当社は高機能・高品質屋根の普及に取り組むと共に、今期より全国ネットでテレビCM放映を開始した「元旦内樋」の拡販にも努めてまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は6,361百万円（前年同期比9.1%減）となり、その内訳は製品売上高が3,257百万円（前年同期比6.5%減）、完成工事高が3,103百万円（前年同期比11.7%減）となりました。

損益面におきましては、大型工事物件の完成や工事採算の見直しにより、営業利益は356百万円（前年同期は165百万円）、経常利益は367百万円（前年同期は172百万円）となり、四半期純利益は286百万円（前年同期は148百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ199百万円増加し10,143百万円となりました。その主な要因としては、売上債権が197百万円増加した一方、大型工事物件の完成などにより棚卸資産が466百万円減少したことなどによるものです。

負債合計は、前事業年度末に比べ387百万円減少し5,479百万円となりました。その主な要因としては、仕入債務の決済増に伴い仕入債務が415百万円、未成工事受入金が140百万円、長期借入金が149百万円それぞれ減少したほか、短期借入金が283百万円増加したことなどによるものです。

純資産合計は、前事業年度末に比べ586百万円増加し4,664百万円となり、自己資本比率は45.9%になりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間におきましては、業績予想を上回る進捗で推移しておりますが、いまだに先行き不透明の状況が下期も続くことを想定し、現時点では通期業績予想を据え置きといたします。また、新型コロナウイルス感染症拡大の状況等により、当社の業績が大きな影響を受け、通期業績予想について修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (令和2年3月31日)	当第2四半期会計期間 (令和2年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	696,488	673,530
受取手形及び売掛金	1,160,041	1,524,249
電子記録債権	812,244	451,210
完成工事未収入金	814,279	1,008,780
製品	573,789	570,493
仕掛品	10,771	5,562
未成工事支出金	1,053,122	556,867
原材料	708,774	746,580
その他	264,717	309,925
貸倒引当金	△10,077	△11,853
流動資産合計	6,084,152	5,835,346
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	988,224	966,569
機械及び装置(純額)	351,829	338,093
土地	1,444,183	1,444,183
その他(純額)	61,710	65,550
有形固定資産合計	2,845,948	2,814,396
無形固定資産	283,177	272,941
投資その他の資産		
投資有価証券	477,565	966,129
その他	456,369	453,693
貸倒引当金	△203,576	△198,994
投資その他の資産合計	730,358	1,220,828
固定資産合計	3,859,484	4,308,166
資産合計	9,943,637	10,143,513
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	646,227	679,610
電子記録債務	1,660,771	1,039,069
工事未払金	245,233	418,321
短期借入金	816,400	1,100,200
未払法人税等	118,843	96,003
未成工事受入金	909,972	769,681
製品保証引当金	46,451	44,197
その他	650,699	539,427
流動負債合計	5,094,598	4,686,511
固定負債		
長期借入金	254,600	104,800
退職給付引当金	492,125	501,731
その他	25,211	186,432
固定負債合計	771,936	792,963
負債合計	5,866,535	5,479,475

(単位：千円)

	前事業年度 (令和2年3月31日)	当第2四半期会計期間 (令和2年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,266,921	1,266,921
利益剰余金	2,579,596	2,827,534
自己株式	△16,798	△16,925
株主資本合計	3,829,718	4,077,530
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	247,383	586,508
評価・換算差額等合計	247,383	586,508
純資産合計	4,077,101	4,664,038
負債純資産合計	9,943,637	10,143,513

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年9月30日)
売上高	7,003,608	6,361,616
売上原価	5,265,654	4,444,785
売上総利益	1,737,953	1,916,831
販売費及び一般管理費	1,572,614	1,560,085
営業利益	165,338	356,745
営業外収益		
受取配当金	9,954	10,258
受取賃貸料	4,492	4,488
売電収入	6,444	5,974
その他	10,044	10,982
営業外収益合計	30,936	31,703
営業外費用		
支払利息	4,790	3,824
手形売却損	5,757	5,085
減価償却費	5,319	4,565
その他	7,990	7,002
営業外費用合計	23,856	20,478
経常利益	172,418	367,970
特別利益		
固定資産売却益	4,894	8,749
特別利益合計	4,894	8,749
税引前四半期純利益	177,312	376,720
法人税、住民税及び事業税	29,826	78,638
法人税等調整額	△954	11,782
法人税等合計	28,871	90,421
四半期純利益	148,441	286,298

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。